

国際文化学科

学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）

国際文化学部では、様々な地域や研究領域に存在する問題を自らつかみとり、それを国際的視野や学術的知見に基づいて理解・把握し、他者と協力しながら解決を模索することを通して、新たな文化や社会の構築に主体的にかかわることができる人間の育成を目的とする。そのため、以下の能力の修得を教育上の目標とする。

- DP1 英語を使って自分の体験を世界に向かって伝え、他者の意見を聞くことができる。【大学 DP 2・3・4】
- DP2 英語・ドイツ語・フランス語・中国語・韓国語を通じて文化を多面的に理解することができる。【大学 DP 1・3・4】
- DP3 伝達・表現のために ICT を活用することができる。【大学 DP1・2】
- DP4 他者の意見と自分の意見を区別し、自己の意見を論理的に組み立て、有意義な仕方で世界に向けて発信することができる。【大学 DP2・4】
- DP5 地域文化や芸術文化についての広汎かつ専門的な知識を獲得し、文化の多様性に関する基本的な考え方を理解できる。【大学 DP1・3】
- DP6 様々な文化・地域・業界・フィールドにおいて実際的な問題を体験的につかみとり、問題の重要性を明確にしたうえで他者と共有できる。【大学 DP2・3・4】
- DP7 実際的な問題を、広汎かつ専門的な知識と関連づけ、他者と共有できる的確な問いとしてまとめあげることができる。【大学 DP1・2】
- DP8 問いの解決のために、綿密な計画を立て、取り組むことができる。【大学 DP4・5】
- DP9 実践的な取り組みの成果を、的確な言語表現や ICT を用いた説得的な表現様式で、広く世界に還元し、新たな文化の創造に専門性をもって貢献できる。【大学 DP2・4】